

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果

| 番号 | 事業名 | 事業の目的 | 実績 | 事業期間 | 事業費 | うち交付金 | 担当課 |
|----|-------------------|---|--|-------------------------|------------|------------|-------|
| 1 | 緊急経済対策地域振興券交付事業 | 外出自粛等により、売上が減少している村内事業所を支えるため、村民1人に2万円の地域振興券を交付することにより、地域経済の活性化を図る。 | 交付対象者数1,056人 (使用実績20,985千円) 事務費:振興券印刷費、郵送料、封筒代等、商工会事務費補助金(チラシ作成等) | R2.4.15 ～ R2.8.24 | 22,161,087 | 22,161,087 | 企画総務課 |
| | 事業実施による効果 | 地域振興券を村民に交付することで、村外への外出を抑制するとともに、村内での消費喚起を促し、コロナの影響により売上が減少した事業者と村民の生活を支援することができた。 | | | | | |
| 2 | 感染症予防対策用資材購入事業 | 感染予防対策として、必要な資材の購入・備蓄、住民への配布を行う。 | マスク475箱、防護服18着、簡易防護服95着、消毒液32缶待機住宅用家電製品、その他感染対策用消耗品等 (マスク配布対象全:村民1,050人、小中学校3校、保育所1か所、特養1か所、障害者支援施設1か所、診療所1か所) | R2.4.1 ～ R3.3.29 | 4,687,470 | 4,687,470 | 企画総務課 |
| | 事業実施による効果 | マスクやアルコール消毒液などの感染対策用品が品不足により商店で購入できない中、村が確保して村民への配布や備蓄をすることにより、村民の安心感の確保と感染防止を図ることができた。 | | | | | |
| 3 | 持続化応援事業 | 売上が前年同月比で減少しており、国の支援策の該当にならない事業者を応援するために給付金を支給 | ○売上減少率25%以上50%未満 ・中堅・中小零細企業 上限100万円 1件×1,000,000円 ・個人事業主 上限50万円 2件×500,000円、1件×204,700円 ○売上減少率25%未満 ・個人事業主・中堅・中小零細企業 一律10万円 5件×100,000円 | R2.6.17 ～ R3.1.21 | 2,704,700 | 2,704,700 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | コロナの影響で売上が減少しているものの、国の支援策の要件に該当しない事業者を支援することで、事業の継続に寄与することができた。 | | | | | |
| 4 | 中小企業利子補給等支援事業 | 指定金融機関からの借入に対し、利子補給の助成を行い、中小企業の経営を支援する。 | 通常利子補給助成1/2を全額助成とする。 対象事業者2件 | R2.4.1 ～ R2.10.16 | 17,000 | 17,000 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | コロナの影響を受けている事業者が借り入れた資金に対して利子補給をすることで、事業の継続に寄与することができた。 | | | | | |
| 6 | 小学校情報通信ネットワーク整備事業 | 切れ目ない学習環境を提供するため、GIGAスクール構想に向けた環境整備を行う。 | 小学校ネットワーク環境整備一式 | R3.2.19 ～ R3.3.30 | 1,166,000 | 1,166,000 | 教育委員会 |
| | 事業実施による効果 | 感染拡大による緊急的な臨時休校の際にもオンラインによる授業が可能となり、学びの保障を担保することができた。 | | | | | |
| 9 | 防災等備蓄品購入事業 | 避難所等感染症予防対策のための資材購入を行う。 | マスク800箱、サーモグラフィー5台、パーティション75組×5,467円、避難所運営用ベスト75着、簡易防護服200枚、アルコール消毒液84缶、除染装置2台、その他消耗品等 | R2.7.30 ～ R3.3.11 | 8,623,010 | 8,623,010 | 企画総務課 |
| | 事業実施による効果 | コロナ禍における必要な資材を整備することにより、災害時には避難所を安全に運営することが可能になった。 | | | | | |

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果

| 番号 | 事業名 | 事業の目的 | 実績 | 事業期間 | 事業費 | うち交付金 | 担当課 |
|----|----------------|---|---|--------------------------|-----------|-----------|-------|
| 10 | 役場庁舎感染防止対策事業 | 感染予防対策として、庁舎ロビーに新たに来庁者専用の打ち合わせスペースを整備し、必要な備品を購入する。 | 打ち合わせテーブルセット3組、、パーティション5台、サーモグラフィー1台、庁舎内網戸(換気対策)設置一式、 | R2.8.20 ～ R2.12.21 | 1,246,630 | 1,246,630 | 企画総務課 |
| | 事業実施による効果 | 感染予防用の資材を整備することにより、役場庁舎内の感染対策が図られ、職員や来庁者の感染防止につながった。 | | | | | |
| 11 | 感染予防葬儀備品整備事業 | 当村では葬儀会場がないため、公共施設を利用して葬儀を執り行っており、必要な備品等も村で整備している。感染予防対策として、会場内に入らず受付での焼香を済ますためのデジタルサイネージや、就寝時に密にならないように大広間で使用するフローリング畳など、必要な備品等を新たに整備するとともに、社協所有の棺運搬車両の改造費用等を補助する。 | 受付焼香用デジタルサイネージ、パーティション10台、フローリング用マット64枚、長テーブル18台、社協補助金778千円(棺運搬用ストレッチャー1台、車両改造) | R2.8.28 ～ R3.3.10 | 1,776,276 | 1,776,276 | 住民課 |
| | 事業実施による効果 | 感染予防用の資材を整備することにより、コロナ禍における葬儀スタイルを確立するとともに葬儀における感染対策が図られた。 | | | | | |
| 12 | テレワーク対応環境整備事業 | 感染症対策として、在宅勤務及びTV会議システムを行うための環境整備を行う。 | テレワーク用PC3台、テレビ会議室整備一式、庁舎内無線LAN環境整備一式 | R2.8.9 ～ R3.2.18 | 1,521,322 | 1,521,322 | 企画総務課 |
| | 事業実施による効果 | 在宅勤務やオンライン会議に必要な設備を整備することにより、業務を継続することができた。 | | | | | |
| 13 | イベント中止に伴う支援事業 | コロナ感染予防として毎年開催しているイベントが中止になったことから、出演予定だったタレント等に対してキャンセル料を支払うために実行委員会に助成を行う。 | タレント等のキャンセル料 | R2.7.2 ～ R2.8.25 | 400,000 | 400,000 | 企画総務課 |
| | 事業実施による効果 | 感染防止対策としてイベントを中止したが、キャンセル料を支払うことで厳しい経営状況にある事業者を支援することができた。 | | | | | |
| 14 | 新生児親子スマイル支援事業 | 国の特別定額給付金の基準日以降に出生した新生児に対し、100,000円を給付する。(4月28日～3月31日までに出生した新生児が対象) | 対象者8人 | R2.8.1 ～ R3.3.19 | 800,000 | 800,000 | 住民課 |
| | 事業実施による効果 | 国の基準日以降に出生した新生児に対して給付金を給付することにより、子育て世帯を経済的に支援することができた。 | | | | | |
| 15 | 子育て世帯応援事業 | 臨時休校、登所自粛期間中の家計負担増に対する支援を行う。(中学生以下の子どもがいる世帯に2万円分商品券を交付する) | 対象者96人(額面の4%引きで購入できる) | R2.8.5 ～ R2.8.27 | 1,843,200 | 1,843,200 | 住民課 |
| | 事業実施による効果 | コロナの影響で臨時休校や登校自粛が行われたが、中学生以下の子どもがいる世帯に商品券を交付することにより、家計負担の軽減が図られた。 | | | | | |
| 16 | 診療所発熱者診療体制整備事業 | 村立厚生診療所の発熱者対応を行い感染防止を図る。 | 発熱者診療スペース改修工事一式、点滴用ベッド1台、点滴用イス1台、ベッドサイトモニター1台、パーテーション3台、感染予防啓発用モニター1台 | R2.9.7 ～ R3.3.25 | 3,040,510 | 3,040,510 | 住民課 |
| | 事業実施による効果 | 診療所内の感染予防対策として、施設改修や必要な備品を整備することにより、診療を継続することができた。 | | | | | |

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果

| 番号 | 事業名 | 事業の目的 | 実績 | 事業期間 | 事業費 | うち交付金 | 担当課 |
|----|------------------|---|---|--------------------------|------------|------------|-------|
| 17 | プレミアム商品券発行事業 | 購入額にプレミアム分を上乗せした村独自の商品券を発行し、地域経済の活性化を図る。(500円分の商品券を150円で販売(プレミア分350円))。また、商品券取扱事業所に「北海道スタイル」を定着させるため、取組支援を行う。 | ・販売枚数:47,540枚 ・事務費:券・チラシ印刷、折込料、郵送料 ・「北海道スタイル」取組支援 50千円×29事業所 | R2.7.22 ～ R3.2.20 | 18,885,883 | 18,174,517 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | プレミアム商品券を発行することにより、村外への外出を抑制するとともに、村内での消費喚起を促し、コロナの影響により売上が減少した事業者と村民の生活を支援することができた。 | | | | | |
| 18 | 事業継続雇用確保支援事業 | 新型コロナウイルスの影響で大きな影響を受けている事業者に対し、事業継続を支援し、雇用の維持を図るため、前年の売上総額が1千万円を超える事業者で、国の持続化給付金を受ける又は受給見込みである事業者に対する支援金を対象経費とする。 | 対象6事業所 30人×150千円 | R2.7.31 ～ R3.2.4 | 4,500,000 | 4,500,000 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | 国の制度と協調して支援金を交付することにより、従業員の雇用の維持が図られた。 | | | | | |
| 19 | 地域周遊対策事業 | コロナ収束後に観光客等を地域を周遊させ、滞在させることで地域の活性化を図る。 | 主要施設への誘導サイン設置費一式 | R2.8.6 ～ R2.10.6 | 4,098,600 | 4,098,600 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | コロナ収束後に来訪者の周遊が図られるよう誘導サインを整備した(テレビ番組の取材にも活用された)。 | | | | | |
| 20 | 道の駅「花夢」感染予防対策事業 | 村外者の訪問が多い道の駅の入口ドアの自動化により、感染防止を図る。 | 自動ドア改修費用一式 | R2.7.21 ～ R2.10.1 | 1,705,000 | 1,705,000 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | 入口を自動ドアにすることで非接触による動線が確保され、感染対策が図られた。 | | | | | |
| 21 | 森の美術館「木夢」等環境整備事業 | 社会教育施設の3密対策を行い、感染防止を図る(森の美術館「木夢」、図書室) | 除菌BOX4台、空気清浄機8台、ハンディ掃除機2台、ラミネーター1台、パーテーション3台、扇風機3台 | R2.8.11 ～ R2.12.11 | 1,823,030 | 1,823,030 | 教育委員会 |
| | 事業実施による効果 | 感染予防用の資材を整備することにより、来館者が多い施設の感染対策が図られた。 | | | | | |
| 22 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 小中学校における3密対策を行い、感染防止を図る。(補助事業で行う3密対策に必要な備品購入費のうち、単費分を対象経費とする。) | 小中学校3校分 | R2.6.30 ～ R3.1.14 | 3,298,276 | 1,649,276 | 教育委員会 |
| | 事業実施による効果 | 感染対策に必要な備品を整備することにより、教育活動を継続することができた。 | | | | | |
| 23 | 感染予防対策施設整備事業 | 救急隊員が感染疑いの患者搬送後の感染予防対策として西興部消防支内に除染ルームを設置する。 | 除染ルーム設置費一式 | R2.8.6 ～ R2.11.27 | 924,000 | 924,000 | 消防支署 |
| | 事業実施による効果 | 除染ルームを設置することにより、救急隊員の感染対策が図られ、救急業務が停滞することがなかった。 | | | | | |

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果

| 番号 | 事業名 | 事業の目的 | 実績 | 事業期間 | 事業費 | うち交付金 | 担当課 |
|----|---------------------|--|------------------------------|--------------------------|------------|------------|-------|
| 24 | ホテル「森夢」持続化応援事業 | 新型コロナウイルスの影響でホテル森夢の宿泊客が激減したことから、事業継続を支援するため、4月から3月までの減収分の一部を補助する。 | 4月～3月までの前年度比の営業収支減収分のうち一部を支援 | R2.9.1 ～ R3.3.31 | 13,000,000 | 13,000,000 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | 減収分の一部を支援することにより、雇用の維持や事業の継続に寄与できた。 | | | | | |
| 25 | にしおこっぺ宿泊応援事業 | 新型コロナウイルスの影響でホテル森夢の宿泊客が激減したことから、宿泊料を支援することにより、集客を図る。 | 宿泊代の一部助成5,000円×393人 | R2.8.1 ～ R3.3.31 | 1,965,000 | 1,965,000 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | 宿泊料の一部を支援することにより、宿泊者の増加につながり、雇用の維持や事業の継続に寄与できた。 | | | | | |
| 26 | ホテル「森夢」飲食応援事業 | 新型コロナウイルスの影響でホテル森夢レストランの売上が激減したことから、ホテルが発行する食事券(5,000円の食事券を2,000円で販売)のプレミアム分を支援する。 | 食事券500セットのうち、利用分のプレミアム分を補助 | R2.8.1 ～ R3.3.31 | 1,495,200 | 1,495,200 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | プレミアム分を支援することにより、レストランの利用促進につながり、雇用の維持や事業の継続に寄与できた。 | | | | | |
| 27 | ホテル「森夢」感染予防対策支援事業 | ホテル森夢の衛生管理機器の整備を支援することにより、感染予防を図る。 (北海道の宿泊事業者感染予防対策推進事業補助金の自己負担分(1/4)を対象経費とする。) | サーモグラフィー1台、空気清浄機1台 | R2.10.22 ～ R2.11.5 | 500,000 | 500,000 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | 感染予防に必要な備品購入を支援することで、施設内の感染対策が図られた。 | | | | | |
| 28 | 特別養護老人ホーム感染予防対策支援事業 | 特別養護老人ホームの感染症対策として、来館者の発熱状況を把握するため、サーモグラフィーの購入を支援する。 | サーモグラフィー1台 | R3.3.1 ～ R3.3.31 | 385,000 | 385,000 | 住民課 |
| | 事業実施による効果 | 感染予防に必要な備品購入を支援することで、来館者の健康状態を確認することができ、感染対策が図られた。 | | | | | |
| 29 | 保育所感染予防対策事業 | 西興部村つくし保育所における3密対策、感染予防対策を行う。 | 玩具収納棚扉設置一式、昼寝用シート | R3.2.1 ～ R3.3.31 | 165,572 | 165,572 | 住民課 |
| | 事業実施による効果 | 保育所における感染防止対策を行うことにより、施設内の感染対策を強化することができた。 | | | | | |
| 30 | 安心子育て環境整備事業 | 現在、ホテル森夢の女子トイレ内の個室にベビーベッドが設置されているが、不特定多数の利用とフロントからの死角にあることから、従業員が利用後に迅速に消毒作業を行えるよう、新たにベビーケアルームを設置する。 | ベビーケアルーム1台 | R3.3.8 ～ R3.3.26 | 1,406,900 | 1,406,900 | 産業建設課 |
| | 事業実施による効果 | ベビーケアルームを新たに設置することで、施設内の感染対策を強化することができた。 | | | | | |
| 31 | オンライン活用推進事業 | 感染地域との往来が制限され、講演会講師等の招聘が困難な状況下において、リモートによる講演会を実施するため、公民館の通信環境の整備を行う。 | 通信ネットワーク環境整備一式、講演会用プロジェクター1台 | R3.2.19 ～ R3.3.30 | 739,200 | 739,200 | 教育委員会 |
| | 事業実施による効果 | オンライン環境を整備することで、コロナ禍においても必要な事業や会議などを実施することができた。 | | | | | |

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果

| 番号 | 事業名 | 事業の目的 | 実績 | 事業期間 | 事業費 | うち交付金 | 担当課 |
|----|------------------------|---|---|-------------------------|-------------|-------------|-------|
| 32 | 感染者専用避難所通信ネットワーク環境整備事業 | 災害時の避難所運営に当たって、感染症疑いのある患者を収容する専用施設にトレーニングセンターを指定しており、関係機関との迅速な連絡等の対応を図るため、通信環境の整備を行う。 | 通信ネットワーク環境整備一式 | R3.2.19 ～ R3.3.30 | 484,000 | 484,000 | 教育委員会 |
| | 事業実施による効果 | ネットワーク環境を整備することで、災害発生時においても円滑に避難所運営することが可能になった。 | | | | | |
| 33 | インフルエンザ予防接種推進事業 | 医療機関の負担軽減に向け、インフルエンザの予防接種を推奨するため、助成対象者を拡大し、費用の一部を助成する。 | ・65歳以上100人×1,000円=100,000円 ・高校生から64歳まで403人×1,500円=604,500円 | R2.10.1 ～ R2.12.9 | 704,500 | 704,500 | 住民課 |
| | 事業実施による効果 | 接種費用の一部を助成し、接種を促して感染を抑制することで、医療機関の負担を軽減することができた。 | | | | | |
| 合計 | | | | | 106,067,366 | 103,707,000 | |

※「番号」及び「事業名」は、国の実施計画による。番号5、7、8は、交付金対象外事業としたため欠番。